

10月公開へ支援募る

身の大山雅義さん(72)は「コロナの影響で時間はかかったが、より良い作品に磨き上げてきた」。

多くの方に支援をいたな
ければありがたい」と語つ
た。

CFの支援金は1口3千
円からで、最大10万円。返
礼品には映画の鑑賞券や果
新品種米「サキホコレ」な
どを用意している。専用サ

Y.L (https://campfire.jp/projects/view/564928?list=movie_fresh)より
6月15日まで。問い合わせは曾我さん ☎090・4422・15334
(加藤慶一郎)

加藤 豊一郎

明治期に本郷で生まれ、米国に渡った女性の実話を基にした映画「みちのく秋田 赤い靴の女の子」の制作委員会は、制作費を募るクラウドファンディング（ＣＦ）を始めた。新型コロナウイルスの影響で撮影が延期し経費がかかり増しになっており、10月の初公開に向けて最後の支援を募っている。

映画は刑務所で生まれた金子ハツが米国人育教師に引き取られて育ち、渡米し

てハワイで教師になるものの、34歳の若さで病死するまでを描く。本真出身の首都圏在住者らでつくる制作委員会が企画し、脚本・監督は横手市出身の石谷洋子さん(76)が務める。

2019年5月にクラウインした後、コロナ禍で撮影延期を余儀なくされてきた。昨年9月によろよく撮影を終えたが、編集作業を進める中で、映画の完成には米ハワイにあるハツと宣教師の墓や景色の映像が必要だと判断。度重なる延期により資金が不足しており、CFを始めた。

制作委員長で統括プロデ
ューサーを務める秋田市出

トピック
レポート